

外貨送金サービス

基本操作編（別冊）

別冊 1. 入力項目詳細

別冊 2. 入力可能文字

別冊 3. 端末設定

別冊 1. 入力項目詳細

1

仕向送金依頼

仕向送金 》 依頼

GOMT01103

入力[依頼] >>> 内容確認[依頼] >>> 完了[依頼]

以下の項目を入力の上、「内容確認」ボタンを押してください。
※は必須入力項目です。

ヘルプ

「内国税の適正な課税の確保を図るための国外送金等に係る調書の提出等に関する法律」第3条に定める告知を行います。

基本情報

テンプレート読み

送金指定日※	1	2015/04/01	カレンダーを表示
お客様整理番号	2	ABC1234	(半角英数記号33文字以内)
送金種類※	3	<input checked="" type="radio"/> 海外向電信送金 <input type="radio"/> 国内向電信送金	

送金人情報

送金人名※	4	ABC TRADING CO.,LTD.	依頼人情報を表示
送金人住所※	5	1-1-1 TOKYO, JAPAN [送金人名]と[送金人住所]を併せて半角英数記号140文字以内で入力してください。	
金融機関名	6	NITDATA BANK	
店名	7	MITA BRANCH	

送金金額情報

通貨※	8	
金額	9	
手数料※	10	<input checked="" type="radio"/> 手数料別 <input type="radio"/> 手数料込
海外銀行手数料負担区分※	11	<input checked="" type="radio"/> 受取人負担 <input type="radio"/> 送金人負担

支払口座情報

円貨口座	12	
外貨口座	13	

決済方法情報

	決済方法	金額	予約番号
代金決済	14	15	16

● 受取人情報

受取人名※	17	XYZ PRODUCTS CO., LTD.	受益者情報を表示
受取人住所※	18	100 NORTH AVE. LOS ANGELES 「受取人名」と「受取人住所」を併せて半角英数記号140文字以内で入力してください。	
受取人国名※	19	UNITED STATES OF AMERICA アメリカ合衆国 (半角英数記号95文字以内)	
受取人国名(本店所在国)	20	UNITED STATES OF AMERICA アメリカ合衆国 (半角英数記号95文字以内)	
受取人口座番号(BAN等)※	21	001234567 (半角英数記号34文字以内)	

● 送金先銀行

BIC(SWIFT)コード	22	(半角英数8文字または11文字)
送金先銀行名※	23	ABC BANK
支店名または支店所在地※	24	LOS ANGELES BRANCH 「送金先銀行名」と「支店名または支店所在地」を併せて半角英数記号140文字以内で入力してください。
国名※	25	UNITED STATES OF AMERICA アメリカ合衆国 (半角英数記号95文字以内) 海外向電信送金の場合には、日本(JAPAN)以外を登録してください。
経由銀行	26	(半角英数記号140文字以内)

● 送金目的・許可等

送金目的※	27	輸入 送金目的情報を表示
送金理由※	28	AUTO PARTS 輸入・仲介貿易の場合には、具体的商品名を登録してください。
原産地	29	CHINA (半角英数記号65文字以内)
船積地(都市名)	30	SHANGHAI (半角英数記号65文字以内)
仕向地(都市名)	31	FUKUSHIMA (半角英数記号65文字以内)
外国為替及び外国貿易法に基づく許可等※	32	<input type="radio"/> 不要 <input checked="" type="radio"/> 必要 許可日付 2015/03/20 カレンダーを表示 許可番号 11223344556677889900

● メッセージ

受取人へのメッセージ	35	MESSAGE TO BENE (半角英数記号140文字以内)
------------	----	------------------------------------

● 金融機関への連絡事項

連絡事項	36	(全角半角150文字以内)
------	----	---------------

貴行が「テロ資金供与に関するFATF特別勧告」遵守の観点から必要に応じて関係金融機関に対する支払指図出に、送金依頼人の企業名、住所、口座番号及びその他送金依頼人を特定する情報の記載及び提供を行うこと(関係金融機関から送金受取人にも(云達される可能性があることも含みます)に同意し、承諾いたします。

内容確認 ▶

一時保存 ▶

クリア

No.	入力項目	必須 任意	入力形式	桁数	入力内容
—	基本情報				
1	送金指定日	必須	日付 (YYYYMMDD)	—	送金指定日を入力してください。 翌月の応当日（金融機関営業日）まで指定可能です。
2	お客様整理番号	任意	半角英数記号	33	お客様整理番号を入力してください。
3	送金種類	必須	選択	—	送金種類をラジオボタンで選択してください。 ①海外向電信送金【初期値】 ②国内向電信送金 「国内向電信送金」を選択した場合は、プルダウンから下記いずれかを選択してください。 ②-1 自店送金 ②-2 本支店宛送金 ②-3 国内他行宛送金
—	送金人情報				
4	送金人名	必須	半角英数記号	合計 140	お客さまから申請いただいた企業名・住所が初期表示されます。 変更する場合は、「依頼人情報を表示」ボタンを押すことで、お客さまが事前に登録された依頼人情報が一覧表示されますので、この中から選択することもできます。選択すると、No.12「円貨口座」、No.13「外貨口座」も併せて自動設定されます。
5	送金人住所				
6	金融機関名	—	—	—	当社の金融機関名が自動表示されます。（固定表示/変更不可）
7	店名	—	—	—	お客さまのお取引店名が自動表示されます。（固定表示/変更不可）
—	送金金額情報				
8	通貨	必須	選択	—	送金通貨をプルダウンから選択してください。
9	金額	条件付 必須	半角数字	15	送金金額を入力してください。
10	手数料	必須	選択	—	手数料別を選択します。
11	海外銀行手数料 負担区分	必須	選択	—	送金先銀行など、海外の銀行で発生する手数料の負担人（送金受取人、またはお客さま）について、ラジオボタンで選択してください。 ①受取人負担【初期値】 ②送金人負担
—	支払口座情報				
12	円貨口座	条件付 必須	選択	—	お客様の登録口座がプルダウンに一覧表示されますので、この中から送金代り金の引落口座を選択してください。 【入力条件】 No.8「通貨」、No.14「決済方法」の入力内容に応じて選択してください。 （詳細は【補足】をご参照ください。）
13	外貨口座	条件付 必須	選択	—	
—	決済方法情報				
14	決済方法	必須	選択	—	決済方法をプルダウンから選択してください。 ①直物（スポット）：本サービスでは使用しません。 ②為替予約：本サービスでは使用しません。 ③外貨（外貨払い）：No.8「通貨」に「JPY」以外を指定した場合に選択してください。 ④円建：No.8「通貨」に「JPY」を指定した場合に選択してください。 【入力条件】 No.14「決済方法」とNo.15「金額」（1行目）の入力は必須です。
15	金額	必須	半角数字	15	決済金額を入力してください。 ・外貨額指定の場合：No.9「金額」を入力した場合、該当外貨にて入力してください。
16	予約番号	条件付 必須	半角英数記号	16	ご成約済の予約番号（REF.NO.）を入力してください。
—	受取人情報				

No.	入力項目	必須 任意	入力形式	桁数	入力内容
17	受取人名	必須	半角英数記号	合計 140	送金お受取人の氏名・住所を入力してください。 「受益者情報を表示」ボタンを押すことで、お客さまが事前に登録された受取人情報が一覧表示されますので、この中から選択することもできます。選択すると、以下の項目も併せて自動設定されます。 ・No.19「受取人国名」 ・No.20「受取人国名（本店所在国）」 ・No.21「受取人口座番号（IBAN等）」 ・No.22「BIC（SWIFT）コード」 ・No.23「送金先銀行名」 ・No.24「支店名または支店所在地」 ・No.25「国名」 ・No.27「送金目的」 ・No.28「送金理由」
18	受取人住所				
19	受取人国名	必須	選択 半角英数記号	35	お受取人の所在国をブルダウンから選択してください。 「その他」を選択した場合は、国名を直接入力してください。
20	受取人国名 （本店所在国）	任意	選択 半角英数記号	35	お受取人の本店（本社）所在国をブルダウンから選択してください。 「その他」を選択した場合は、国名を直接入力してください。
21	受取人口座番号 （IBAN等）	必須	半角英数記号	34	お受取人の口座番号をIBANコードなどで入力してください。 ※IBANコード（International Bank Account Number）とは、銀行口座について、所在国、支店、口座番号を特定するための国際標準です。
—	送金先銀行				
22	BIC（SWIFT）コード	任意	半角英数 （スペース不可）	11	送金先銀行のBIC（SWIFT）コードを8桁または11桁で入力してください。 ※BICコード（Bank Identifier Code）とは、銀行間通信網（SWIFT）において金融機関を特定するための国際標準です。
23	送金先銀行名	必須	半角英数記号	合計 140	送金先銀行の金融機関名、および支店名（または支店所在地）を入力してください。
24	支店名または 支店所在地				
25	国名	必須	選択 半角英数記号	35	送金先銀行の支店所在国をブルダウンから選択してください。 「その他」を選択した場合は、国名を直接入力してください。 【入力条件】 No.3「送金種類」が①（海外向電信送金）の場合、「JAPAN」を指定することはできません。（②（国内向電信送金）の場合は「JAPAN」のみ指定可能です。）
26	経由銀行	任意	半角英数記号	140	経由銀行の指定がある場合、銀行名、支店名、および支店所在地を入力してください。
—	送金目的・許可等				
27	送金目的	必須	選択	—	送金目的をブルダウンから選択してください。 ①輸入 ②資本 ③仲介貿易 ④その他 「送金目的情報を表示」ボタンを押すことで、お客さまが事前に登録された送金目的情報が一覧表示されますので、この中から選択することもできます。選択すると、No.28「送金理由」も併せて自動設定されます。
28	送金理由	必須	漢字 全角かな 全角半角カナ 全角半角英数 全角半角記号	22	No.27「送金目的」が①（輸入）、③（仲介貿易）の場合は「具体的な商品名」を、②（資本）、④（その他）の場合は「送金理由」を入力してください。
29	原産地	条件付 必須	半角英数記号	65	商品の原産地（国名）を入力してください。 【入力条件】 No.27「送金目的」が①（輸入）、③（仲介貿易）の場合は必須です。
30	船積地（都市名）	条件付 必須	半角英数記号	65	商品の船積地（都市名（および港・空港名））を入力してください。 【入力条件】 No.27「送金目的」が①（輸入）、③（仲介貿易）の場合は必須です。
31	仕向地（都市名）	条件付 必須	半角英数記号	65	商品の仕向地（都市名）を入力してください。 【入力条件】

No.	入力項目	必須 任意	入力形式	桁数	入力内容
					No.27「送金目的」が③（仲介貿易）の場合は必須です。
32	外国為替及び外国貿易法に基づく許可等	必須	選択	—	外為法により財務省への許可義務が課された送金取引に該当するか否かをラジオボタンで選択してください。 ①不要【初期値】：該当しない場合に選択してください。 ②必要：該当する場合に選択してください。
33	許可日付	条件付 必須	日付 (YYYYMMDD)	—	許可義務がある場合、許可を得た日付を入力してください。 【入力条件】 No.32「外国為替及び外国貿易法に基づく許可等」が②（必要）の場合は必須です。
34	許可番号	条件付 必須	半角英数記号	20	許可義務がある場合、許可番号を入力してください。 【入力条件】 No.32「外国為替及び外国貿易法に基づく許可等」が②（必要）の場合は必須です。
—	メッセージ				
35	受取人へのメッセージ	任意	半角英数記号	140	受取人へのメッセージを入力してください。（受取人に通知されます）
—	金融機関への連絡事項				
36	連絡事項	任意	漢字 全角かな 全角半角カナ 全角半角英数 全角半角記号	150	当社への連絡事項を入力してください。

別冊2. 入力可能文字

1

入力可能な文字・記号について

1.1 画面項目に入力可能な文字・記号

1.1.1 半角文字・記号

数字	英字						記号				カナ						
0	A	K	U	e	o	y	SP	*	>		ア	サ	ナ	マ	ル	オ	-
1	B	L	V	f	p	z	!	+	?	}	イ	シ	ニ	ミ	レ	ヤ	°
2	C	M	W	g	q	~	,	@	~	ウ	ス	ヌ	ハ	ロ	ユ	°	
3	D	N	X	h	r	#	-	[エ	セ	ネ	メ	リ	ヨ			
4	E	O	Y	i	s	\$.	¥	オ	リ	ノ	モ	ヲ	ツ			
5	F	P	Z	j	t	%	/]	カ	タ	ハ	ヤ	ソ	。			
6	G	Q	a	k	u	&	:	^	キ	チ	ヒ	ユ	ァ	「			
7	H	R	b	l	v	'	:	_	ク	ツ	フ	ヨ	イ	」			
8	I	S	c	m	w	(<	`	ケ	テ	ハ	ラ	ウ	,			
9	J	T	d	n	x)	=	{	コ	ト	ホ	リ	エ	・			

1.1.2 全角文字・記号

区番号	種類
1、2区	各種記号
3区	英数字
4、5区	ひらがな・カタカナ
6、7区	ギリシャ文字・キリル文字
8区	罫線素片
13区	システム外字：NEC 特殊文字（楨、侷、鞆、①、Iなど）
16~47区	第一水準漢字
48~84区	第二水準漢字

1.2 ログインID・各種パスワードに入力可能な文字・記号（半角）

数字	英字						記号				カナ						
0	A	K	U	e	o	y	SP	*	>		ア	サ	ナ	マ	ル	オ	-
1	B	L	V	f	p	z	!	+	?	}	イ	シ	ニ	ミ	レ	ヤ	°
2	C	M	W	g	q	~	,	@	~	ウ	ス	ヌ	ム	ロ	ユ	°	
3	D	N	X	h	r	#	-	[エ	セ	ネ	メ	ワ	ヨ			
4	E	O	Y	i	s	\$.	¥	オ	リ	ノ	モ	ウ	ツ			
5	F	P	Z	j	t	%	/]	カ	タ	ハ	ヤ	ソ	。			
6	G	Q	a	k	u	&	:	^	キ	チ	ヒ	ユ	ア	「			
7	H	R	b	l	v	'	:	_	ク	ツ	フ	ヨ	イ	」			
8	I	S	c	m	w	(<	`	ケ	テ	ハ	ラ	ウ	,			
9	J	T	d	n	x)	=	{	コ	ト	ホ	リ	エ	・			

(注1) 網掛けされた文字・記号は入力できません。

1.3 メールアドレスに入力可能な文字・記号（半角）

数字	英字						記号				カナ						
0	A	K	U	e	o	y	SP	*	>		ア	サ	ナ	マ	ル	オ	-
1	B	L	V	f	p	z	!	+	?	}	イ	シ	ニ	ミ	レ	ヤ	°
2	C	M	W	g	q	~	,	@	~	ウ	ス	ヌ	ム	ロ	ユ	°	
3	D	N	X	h	r	#	-	[エ	セ	ネ	メ	ワ	ヨ			
4	E	O	Y	i	s	\$.	¥	オ	リ	ノ	モ	ウ	ツ			
5	F	P	Z	j	t	%	/]	カ	タ	ハ	ヤ	ソ	。			
6	G	Q	a	k	u	&	:	^	キ	チ	ヒ	ユ	ア	「			
7	H	R	b	l	v	'	:	_	ク	ツ	フ	ヨ	イ	」			
8	I	S	c	m	w	(<	`	ケ	テ	ハ	ラ	ウ	,			
9	J	T	d	n	x)	=	{	コ	ト	ホ	リ	エ	・			

(注1) 網掛けされた文字・記号は入力できません。

1.4 ユーザー名に入力可能な文字・記号

1.4.1 半角文字

数字	英字						記号				カナ						
0	A	K	U	e	o	y	SP	*	>		ア	サ	ナ	マ	ル	オ	-
1	B	L	V	f	p	z	!	+	?	}	イ	シ	ニ	ミ	レ	ヤ	°
2	C	M	W	g	q	~	,	@	~	ウ	ス	ヌ	ム	ロ	ユ	°	
3	D	N	X	h	r	#	-	[エ	セ	ネ	メ	ワ	ヨ			
4	E	O	Y	i	s	\$.	¥	オ	リ	ノ	モ	ヲ	ツ			
5	F	P	Z	j	t	%	/]	カ	タ	ハ	ヤ	ソ	。			
6	G	Q	a	k	u	&	:	^	キ	チ	ヒ	ユ	ア	「			
7	H	R	b	l	v	'	:	_	ク	ツ	フ	ヨ	イ	」			
8	I	S	c	m	w	(<	`	ケ	テ	ハ	ラ	ウ	,			
9	J	T	d	n	x)	=	{	コ	ト	ホ	リ	エ	・			

(注 1) 網掛けされた文字・記号は入力できません。

1.4.2 全角文字

区番号	種類
1、2区	各種記号
3区	英数字
4、5区	ひらがな・カタカナ
6、7区	ギリシャ文字・キリル文字
8区	罫線素片
13区	システム外字：NEC 特殊文字 (株、有、職、①、I など)
16~47区	第一水準漢字
48~84区	第二水準漢字
89~92区	システム外字：NEC 選定 IBM 拡張文字
115~119区	システム外字：IBM 選定 IBM 拡張文字

別冊3. 端末設定

1

はじめに

本サービスをご利用いただくにあたり、ブラウザ（インターネットに接続するソフト）の設定作業は原則不要ですが、お客さまのご利用環境によっては、ブラウザの設定が必要となる場合があります。お客さまの状況にあわせて手順をご確認ください。

■ブラウザの設定を行う前に

お客さまのご利用環境（ネットワーク、ソフトウェア）をご確認ください。 >>> P. 別冊4-2-1 参照
お客さまのご利用環境によっては、本サービスをご利用いただけない場合があります。

■「ソフトウェアキーボードを開く」や「金融機関情報を表示」ボタンを押しても、ポップアップ画面が表示されない

ポップアップブロックの設定を行ってください。 >>>> P. 別冊4-3-1 参照

本サービスのサイトをポップアップブロックの対象外に設定することで、ポップアップ画面が表示されるようになります。

■一部の画面でボタンを押しても動かない

アクティブスクリプト（JavaScript）の設定を行ってください。 >>>> P. 別冊4-3-3 参照

本サービスではJavaScriptを利用しています。

JavaScriptが動作しないブラウザではご利用いただけません。

■ファイルの取得・印刷ができない

本サービスのURLを信頼済みサイトとして設定してください。 >>>> P. 別冊4-3-5 参照

信頼済みサイトとして設定することにより、ファイルの取得・印刷が行えるようになります。

■画面の表示が崩れる

IE8以降をご利用の場合は、互換表示の設定を行ってください。 >>>> P. 別冊4-3-7 参照

本サービスのサイトを互換表示の対象にすると、画面の表示が改善される場合があります。

画面の表示が改善されない場合は、画面表示の設定を行ってください。 >>>> P. 別冊4-3-8 参照

■EV SSL証明書が利用できない（アドレスバーが緑色にならない）

SmartScreenフィルター機能、または自動フィッシング詐欺検出機能の設定を行ってください。

ブラウザのバージョンによって、設定する機能が異なります。

・IE8以降：SmartScreenフィルター機能 >>>> P. 別冊4-3-10 参照

・IE7：自動フィッシング詐欺検出機能 >>>> P. 別冊4-3-11 参照

※EVSSLの詳細については、「企業操作マニュアル 1. ご利用にあたって」をご参照ください。

■上記の事象に該当しない場合

①ご利用環境のセキュリティ設定が原因の可能性があります。

本サービスのURLを信頼済みサイトとして設定してください。 >>>> P. 別冊4-3-5 参照

②ブラウザのアドオンが原因の可能性があります。

アドオンの無効化を行ってください。 >>>> P. 別冊4-3-12 参照

③ブラウザの設定や状態が原因の可能性があります。

ブラウザ設定の初期化をご確認ください。 >>>> P. 別冊4-3-14 参照

※お客さまが他のサイトなどを利用されるために、設定を変更されている可能性があります。ブラウザの初期化を行うと他のサイトが利用できなくなる可能性があります。

2

ご利用環境の確認

2.1 ネットワークの確認

■インターネットへ接続できること

本サービス以外のサイトを表示できるかご確認ください。

他のサイトが表示できない場合、以下をご確認ください。

- お客さまが利用されている端末とLANケーブル（無線LANなど）が正しく接続されていること
- お客さまが利用されているプロバイダのホームページより、回線障害や回線工事が行われていないこと。

■https への接続が可能であること

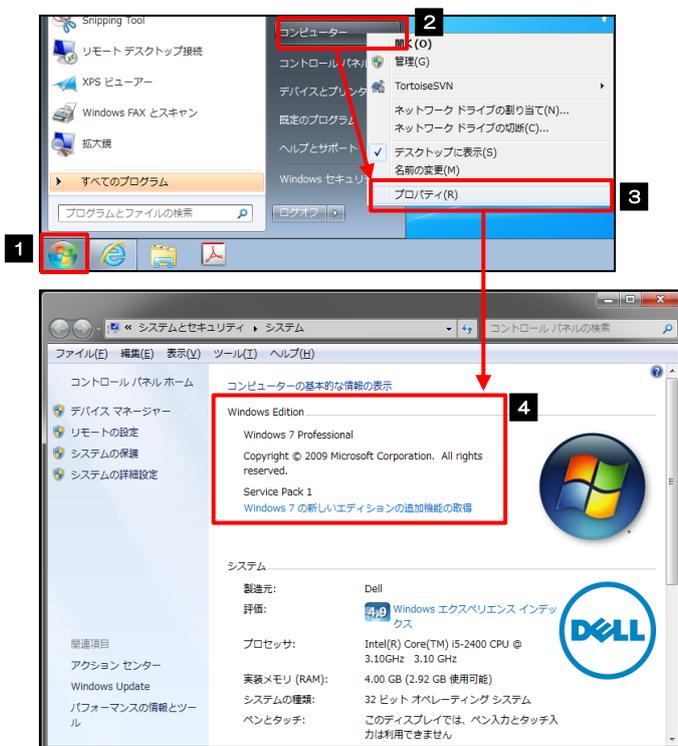
社内ネットワークなどを構築されている場合、セキュリティ対策として「https://」への接続が制限されている場合があります。

接続が制限されている場合、本サービスをご利用いただけません。

2.2 ソフトウェアの確認

お客さまがご利用されている端末の OS とブラウザのバージョンが、本サービスの動作保証対象であることをご確認ください。

2.2.1 OS バージョンを確認します。



1 スタート ボタンをクリックする

スタートメニューが表示されます。

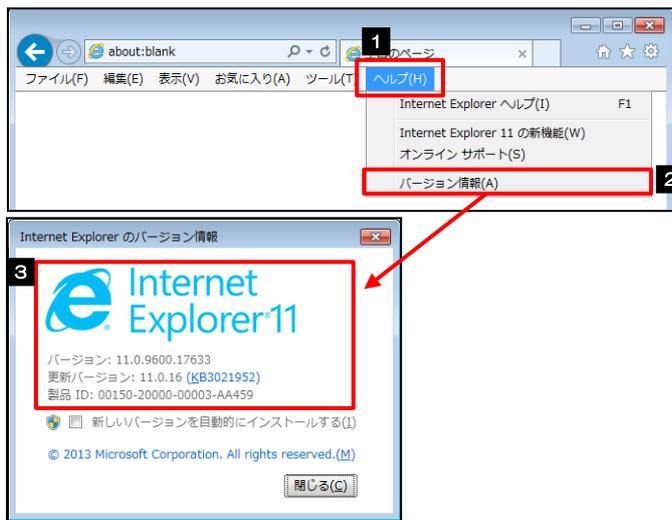
2 スタートメニュー右側の **コンピュータ** を右クリックする

コンピュータのメニューが表示されます。

3 **プロパティ** を選択

4 OS のバージョンを確認してください

2.2.2 ブラウザのバージョンを確認します。



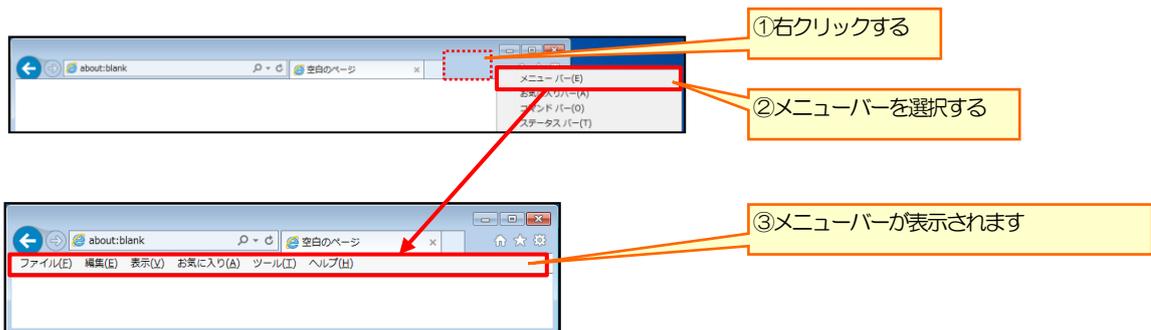
1 ブラウザを起動し、メニューバーの
ヘルプ を押す
メニューが表示されます。

2 **バージョン情報** を選択

3 ブラウザのバージョンを確認してくだ
さい

メモ

➤ IE でメニューバーが表示されていない場合は、以下の手順を行ってください。



①右クリックする

②メニューバーを選択する

③メニューバーが表示されます

3

ご利用環境の設定

3.1 ポップアップブロックの設定

3.1.1 ブラウザのツールバーから **インターネットオプション** を選択します。



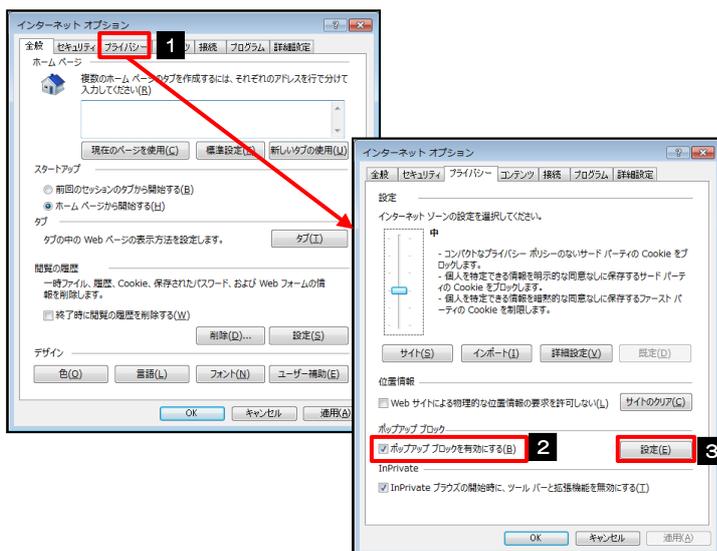
1 ブラウザを起動し、メニューバーの **ツール** を押す

ツールメニューが表示されます。

2 **インターネットオプション** を選択

「インターネット オプション」が表示されます。

3.1.2 インターネットオプションを表示し、ポップアップブロック欄の **設定** を押します。



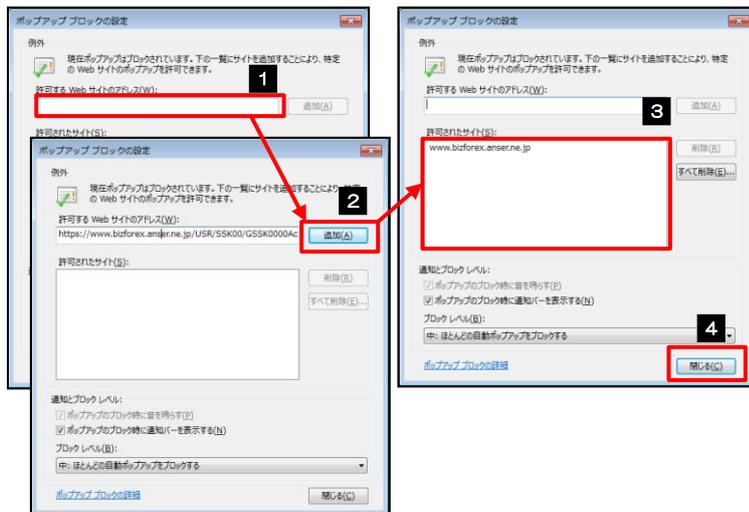
1 **プライバシー** タブを選択

2 **ポップアップ ブロックを有効にする** にチェックする

3 **設定** を押す

「ポップアップ ブロック設定」が表示されます。

3.1.3 「ポップアップ ブロックの設定」を表示し、「許可されたサイト」を追加します。



1 「許可する Web サイトのアドレス」に URL を入力

URL を入力すると「追加」ボタンを押せるようになります。

2 「追加」ボタンを押す

3 「許可されたサイト」にサイトが追加されたことを確認する

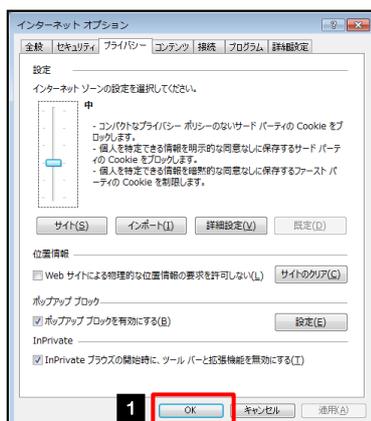
4 「閉じる」ボタンを押す

「ポップアップ ブロックの設定」が閉じて、「インターネット オプション」の画面に戻ります。

メモ

- ▶ 「許可する Web サイトのアドレス」には、法人ビジネスサービスと本サービスの URL を入力してください。
 - 法人ビジネスサービス : <https://www.bizsol.anser.ne.jp/9999c/rblgi01/l1RBLGI01-S01.do?slv=0>
 - 本サービス : <https://www.bizforex.anser.ne.jp/USR/SSK00/GSSK0000Action.do>
- ▶ 「許可されたサイト」に、法人ビジネスサービスと本サービスのサイトが登録されていることを確認してください。
 - 法人ビジネスサービス : www.bizsol.anser.ne.jp
 - 本サービス : www.bizforex.anser.ne.jp

3.1.4 OK ボタンを押すと、ポップアップブロックの設定は完了です。



1 OK を押す

「インターネット オプション」が閉じます。ブラウザを再起動して、ポップアップ画面が表示されるかお試ください。

3.2 アクティブスクリプト (JavaScript) の設定

3.2.1 ブラウザのツールバーから インターネットオプション を選択します。



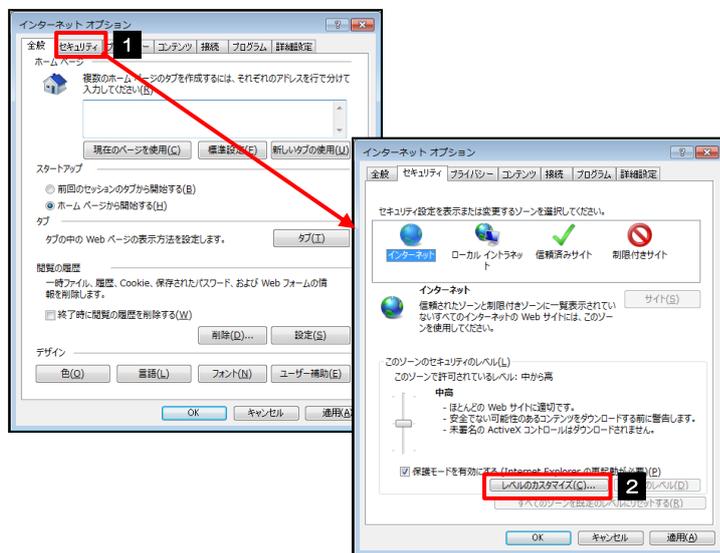
1 ブラウザを起動し、メニューバーの
ツール を押す

ツールメニューが表示されます。

2 **インターネットオプション** を選択

「インターネット オプション」が表示されます。

3.2.2 インターネットオプションを表示し、 レベルのカスタマイズ を押します。

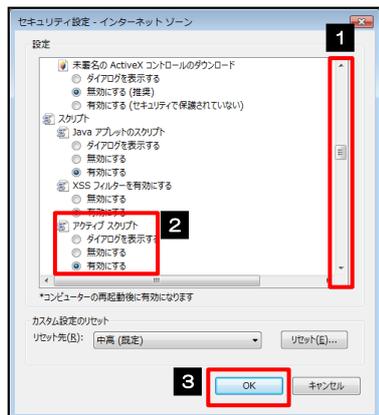


1 **セキュリティ** タブを選択

2 **レベルのカスタマイズ** ボタンを押す

「セキュリティ設定」が表示されます。

3.2.3 セキュリティ設定を表示し、アクティブスクリプトを有効にします。



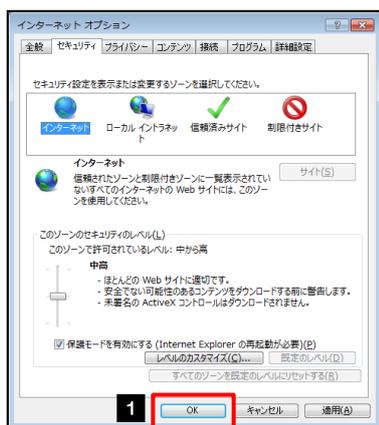
1 「アクティブスクリプト」が表示されるまでスクロールする

2 「アクティブスクリプト」の「有効にする」を選択

3 OK ボタンを押す

「セキュリティ設定」が閉じて、「インターネット オプション」の画面に戻ります。

3.2.4 OK ボタンを押すと、アクティブスクリプトの設定は完了です。



1 OK を押す

「インターネット オプション」が閉じます。ブラウザを再起動し、事象が解決したかどうかをお試しください。

3.3 信頼済みサイトの設定

3.3.1 ブラウザのツールバーから **インターネットオプション** を選択します。



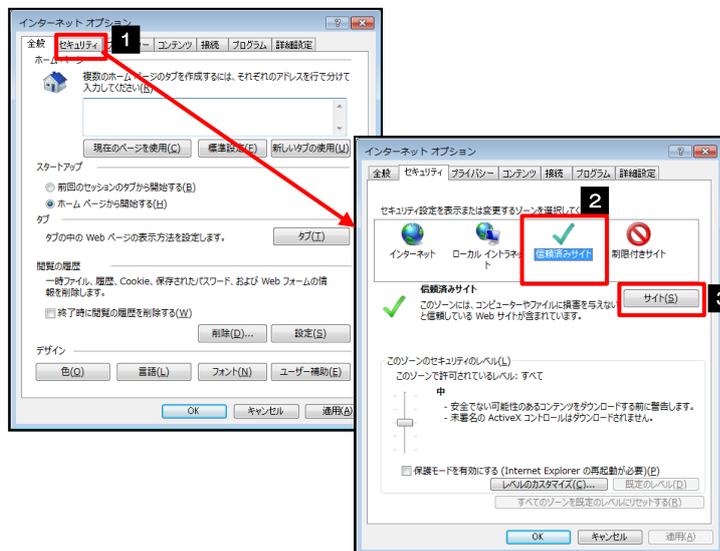
1 ブラウザを起動し、メニューバーの **ツール** を押す

ツールメニューが表示されます。

2 **インターネットオプション** を選択

「インターネット オプション」が表示されます。

3.3.2 インターネットオプションを表示し、 **サイト** を押します。



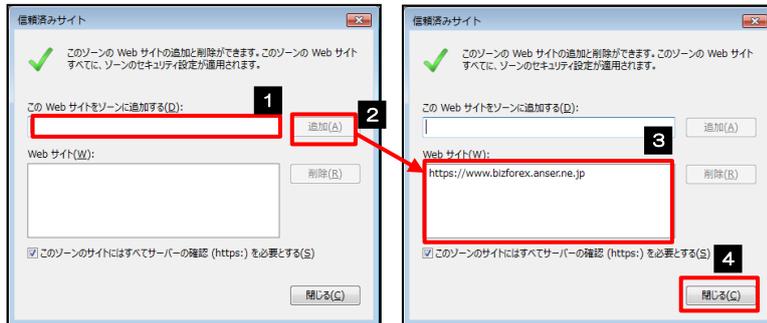
1 **セキュリティ** タブを選択

2 **信頼済みサイト** を選択

3 **サイト** ボタンを押す

「信頼済みサイト」が表示されます。

3.3.3 「信頼済みサイト」を表示し、「Web サイト」を追加します。



1 この Web サイトをゾーンに追加するに URL を入力

URL を入力すると「追加」ボタンが押せるようになります。

2 追加 ボタンを押す

3 Web サイト にサイトが追加されたことを確認する

4 閉じる ボタンを押す

「信頼済みサイト」が閉じて、「インターネット オプション」の画面に戻ります。

メモ

- ▶ 「この Web サイトをゾーンに追加する」には、法人ビジネスサービスと本サービスの URL を入力してください。
 - ・法人ビジネスサービス : <https://www.bizsol.anser.ne.jp/99999c/rblgi01/l1RBLGI01-S01.do?slv=0>
 - ・本サービス : <https://www.bizforex.anser.ne.jp/USR/SSK00/GSSK0000Action.do>
- ▶ 「Web サイト」に、法人ビジネスサービスと本サービスのサイトが登録されていることを確認してください。
 - ・法人ビジネスサービス : <https://www.bizsol.anser.ne.jp>
 - ・本サービス : <https://www.bizforex.anser.ne.jp>

3.3.4 OK ボタンを押すと、信頼済みサイトの設定は完了です。

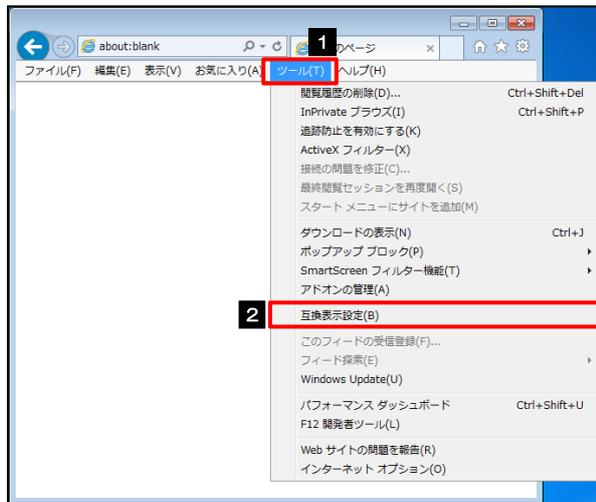


1 OK を押す

「インターネット オプション」が閉じます。ブラウザを再起動し、事象が解決したかどうかをお試しください。

3.4 互換表示の設定 (IE8以降)

3.4.1 ブラウザのツールバーから **互換表示設定** を選択します。



1 ブラウザを起動し、メニューバーの

ツール を押す

ツールメニューが表示されます。

2 **互換表示設定** を選択

「互換表示設定」が表示されます。

3.4.2 「互換表示に追加した Web サイト」にサイトを追加し、**閉じる** ボタンを押すと、互換表示の設定は完了です。



1 **追加する Web サイト** に URL を入力

URL を入力すると「追加」ボタンが押せるようになります。

2 **追加** ボタンを押す

3 **互換表示に追加した Web サイト** に
サイトが追加されたことを確認する

4 **閉じる** ボタンを押す

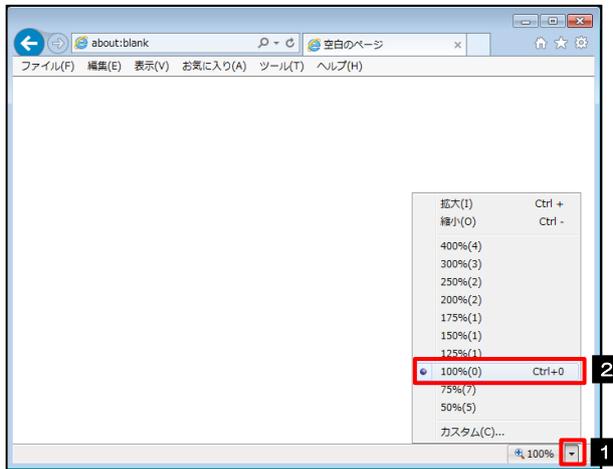
「互換表示設定」が閉じます。
ブラウザを再起動し、画面の表示が崩れないかどうかをお試しください。

メモ

- 「この Web サイトをゾーンに追加する」には、法人ビジネスサービスと本サービスの URL を入力してください。
 - 法人ビジネスサービス : <https://www.bizsol.anser.ne.jp/9999c/rblgi01/11RBLGI01-S01.do?slv=0>
 - 本サービス : <https://www.bizforex.anser.ne.jp/USR/SSK00/GSSK0000Action.do>
- 「互換表示に追加した Web サイト」に、以下のサイトが追加されているか確認してください。
 - 法人ビジネスサービス : anser.ne.jp
 - 本サービス : anser.ne.jp

3.5 画面表示の設定

3.5.1 ブラウザのステータスバーから、画面の拡大レベルを“100%”に設定します。



1 ブラウザを起動し、ステータスバーの **▼** を押す

画面の拡大レベルのリストが表示されます。

2 **100%** を選択

画面の表示が崩れないかどうかをご確認ください。表示が崩れている場合は、次の操作へお進みください。

メモ

▶ IE でステータスバーが表示されていない場合は、以下の手順を行ってください。

①右クリックする

②ステータスバーを選択する

③ステータスバーが表示されます

3.5.2 画面の文字サイズを“中”に設定します。



1 メニューバーの **表示** を押す
表示メニューが表示されます。

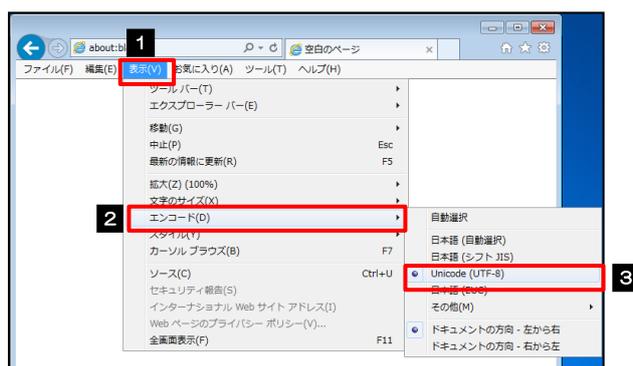
2 **文字のサイズ** を選択

文字サイズのリストが表示されます。

3 **中** を選択

画面の表示が崩れないかどうかをご確認ください。表示が崩れている場合は、次の操作へお進みください。

3.5.3 画面のエンコードを“Unicode (UTF-8)” に設定します。



1 メニューバーの **表示** を押す

表示メニューが表示されます。

2 **エンコード** を選択

エンコードのリストが表示されます。

3 **Unicode (UTF-8)** を選択

画面の表示が崩れないかどうかをご確認ください。
表示が崩れている場合は、次の操作へお進みください。



- “Unicode (UTF-8)” がリストに表示されていない場合は、「その他」を選択すると“Unicode (UTF-8)” が含まれてリストが表示されますので、その中から選択してください。

3.6 SmartScreen フィルター機能の設定 (IE8以降)

3.6.1 ブラウザのツールバーから

SmartScreen フィルター機能を有効にする を選択します。



1 ブラウザを起動し、メニューバーの
ツール を押す

ツールメニューが表示されます。

2 SmartScreen フィルター機能

を選択

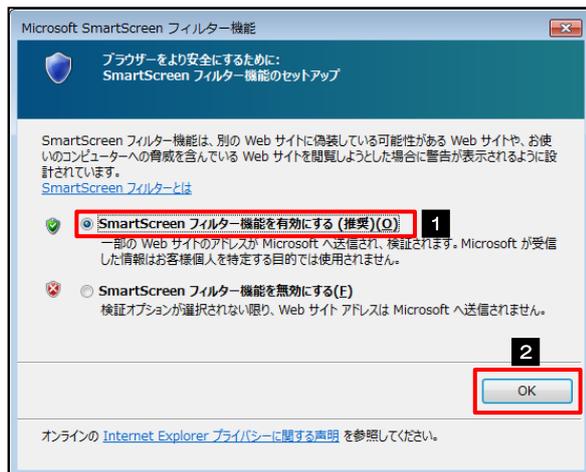
SmartScreen フィルター機能のメニューが表示され
ます。

3 SmartScreen フィルター機能を有効
にする

を選択

「Microsoft SmartScreen フィルター機能」が表
示されます。

3.6.2 「SmartScreen フィルター機能」を有効にして、 OK ボタンを押すと、設定は完了です。



1 SmartScreen フィルター機能を有効
にする (推奨)

を選択

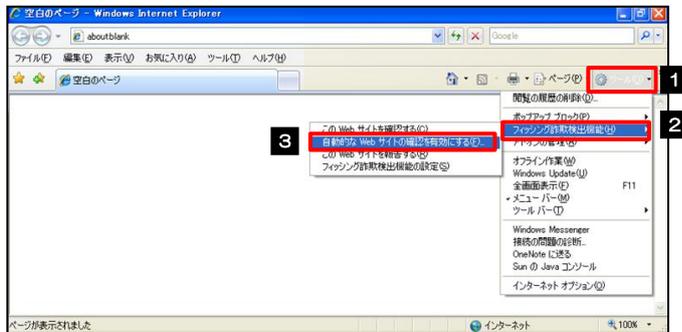
2 OK ボタンを押す

「Microsoft SmartScreen フィルター機能」が閉じ
ます。
ブラウザを再起動し、アドレスバーが緑色に表
示されるかどうかをお試しください。

3.7 自動フィッシング詐欺検出機能の設定 (IE7のみ)

3.7.1 ブラウザのツールメニューから

自動的な Web サイトの確認を有効にする を選択します。



1 ブラウザを起動し、コマンドバーの
ツール を押す

ツールメニューが表示されます。

2 フィッシング詐欺検出機能 を選択

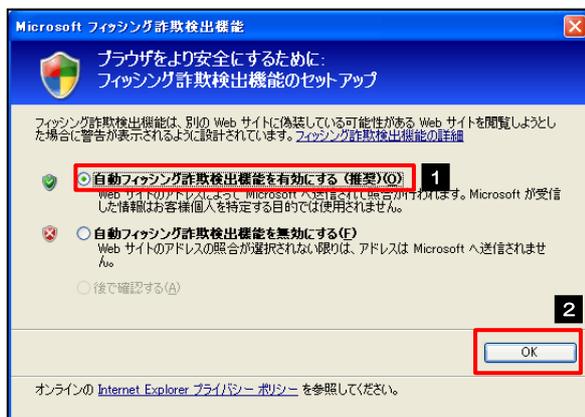
フィッシング詐欺検出機能メニューが表示されま
す。

3 自動的な Web サイトの確認を有効に
する

を選択

「Microsoft フィッシング詐欺検出機能」が表示さ
れます。

3.7.2 「自動フィッシング詐欺検出機能」を有効にして、
OK ボタンを押すと、設定は完了です。



1 自動フィッシング詐欺検出機能を有効
にする (推奨)

を選択

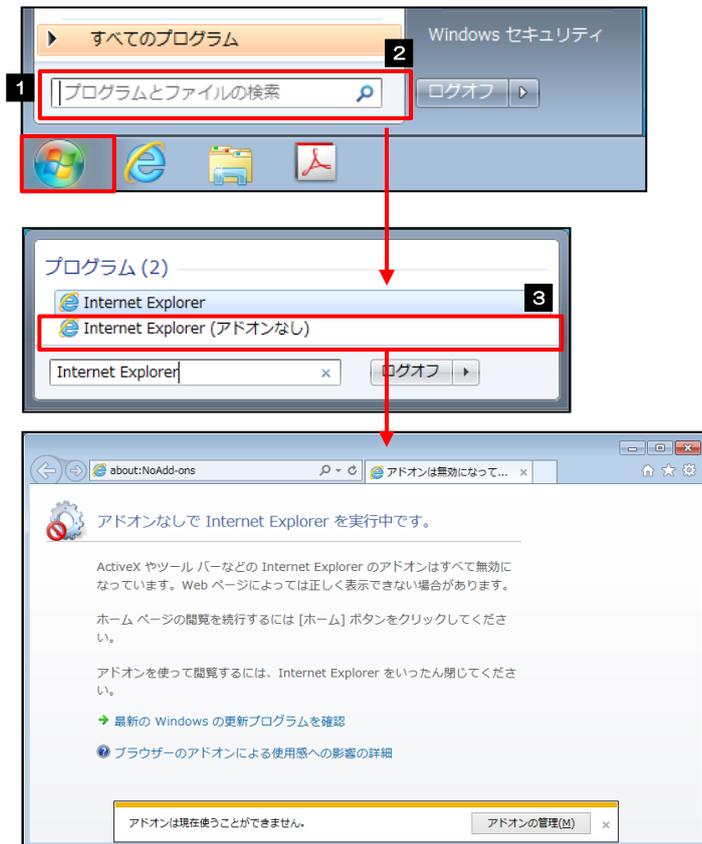
2 OK ボタンを押す

「Microsoft フィッシング詐欺検出機能」が閉じます。
ブラウザを再起動し、アドレスバーが緑色に表示され
るかどうかをお試しください。

3.8 アドオンの設定

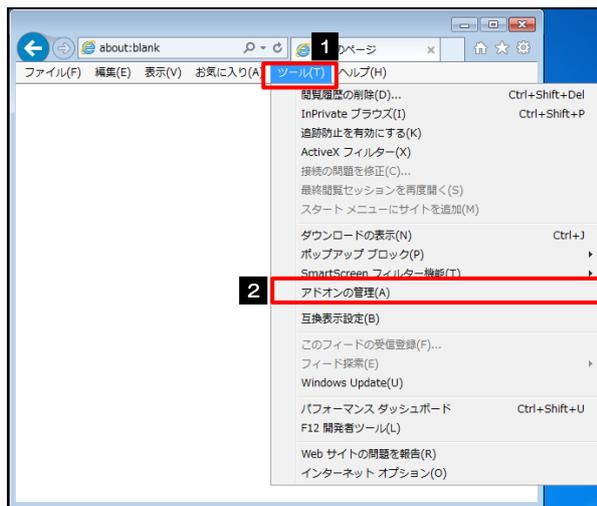
アドオンが原因が特定するため、アドオンが動作しないブラウザで操作を行ってください。
事象が発生しない場合は、ブラウザで動作しているアドオンの影響が原因です。
原因のアドオンを特定して、ブラウザで動作しないよう（無効化）設定してください。
※アドオンとは、ブラウザの機能を拡張するプログラムのことを指します。

3.8.1 ブラウザ（アドオンなし）を起動し、影響を確認する。



- 1** **スタート** ボタンを押す
スタートメニューが表示されます。
 - 2** **プログラムとファイルの検索** に
“Internet Explorer” と入力する
検索結果が表示されます。
 - 3** **Internet Explorer (アドオンなし)**
を選択
アドオンなしの Internet Explorer が起動します。
- 起動したブラウザで操作してください**
操作した結果、問題が発生しない場合は、アドオンが原因の事象になります。
原因のアドオンを特定して、無効化する必要があります。
>>>> P.別冊 4-7 参照

3.8.2 ブラウザのツールバーから **アドオンの管理** を選択します。



1 ブラウザを起動し、メニューバーの **ツール** を押す

ツールメニューが表示されます。

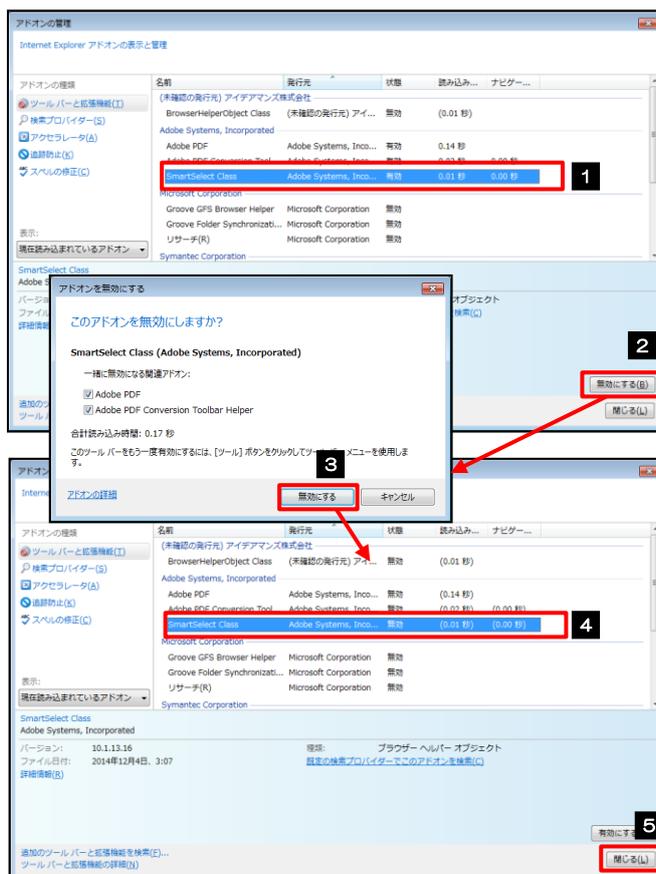
2 **アドオンの管理** を選択

「インターネット オプション」が表示されます。

メモ

▶ IE7をご利用の場合、「アドオンの有効化または無効化」を選択してください。

3.8.3 「アドオンの管理」を表示し、アドオンを無効にします。



1 「状態」が「有効」になっているアドオンを選択

2 **無効にする** ボタンを押す

① 選択したアドオンに関連するアドオンがない場合
「アドオンを無効にする」が表示されます。

② 選択したアドオンに関連するアドオンがない場合
手順 **4** にお進みください。

3 **無効にする** ボタンを押す

「アドオンを無効にする」が閉じます。

4 選択したアドオンの「状態」が「無効」になっていることを確認する

5 **閉じる** ボタンを押す

「アドオンの管理」が閉じます。
ブラウザを再起動し、事象が解決したかどうかを確認ください。

事象が解決しない場合は、同様に他のアドオンも無効化してください。

メモ

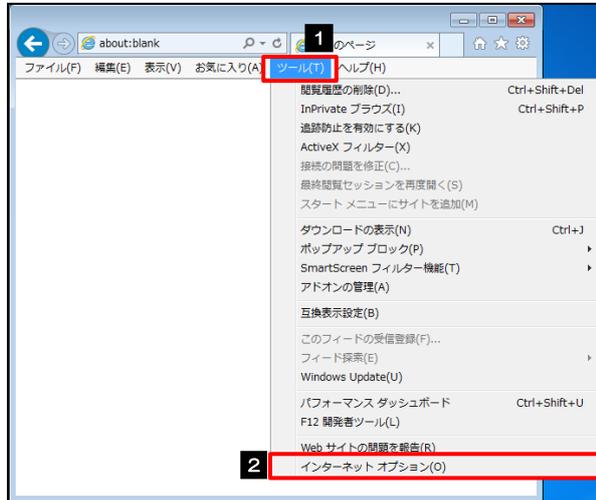
▶ IE7をご利用の場合、設定欄の「無効」を選択し、「OK」ボタンを押してください。

▶ 原因となったアドオンについては、無効状態のままにしてください。

原因となったアドオン以外は、有効状態に戻していただきますようお願いいたします。

3.9 ブラウザの初期化

3.9.1 ブラウザのツールバーから **インターネットオプション** を選択します。



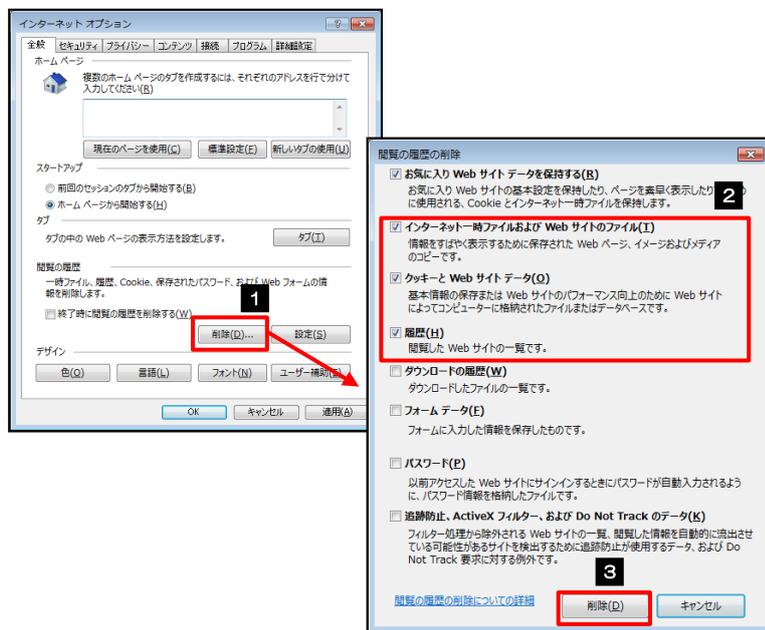
1 ブラウザを起動し、メニューバーの **ツール** を押す

ツールメニューが表示されます。

2 **インターネットオプション** を選択

「インターネット オプション」が表示されます。

3.9.2 インターネットオプションを表示し、閲覧の履歴を初期化します。



1 **削除** ボタンを押す

「閲覧の履歴の削除」が表示されます。

2 **インターネット一時ファイルおよび Web サイトのファイル**

クッキーと Web サイトデータ

閲覧 にチェックされていることを確認する

3 **削除** を押す

「閲覧の履歴の削除」が閉じます。

4 **OK** ボタンを押す

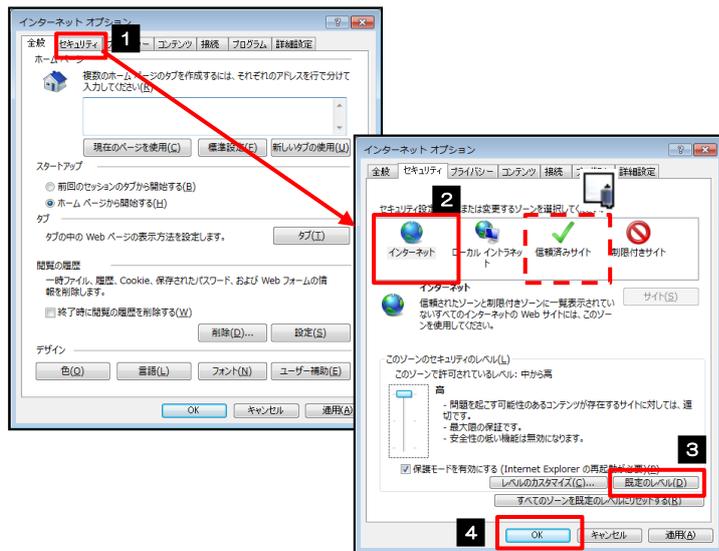
「インターネット オプション」が閉じます。
ブラウザを再起動し、事象が解決したかを確認ください。
事象が解決しない場合は、次の操作へお進みください。 >>>> P. 別冊 4-15 参照



➤ IE7 をご利用の場合、操作方法が異なります。

「ファイルの削除」ボタン、「Cookie の削除」ボタン、「履歴の削除」ボタンを押してください。
ボタンを押した後、削除するかを確認するダイアログが表示されますので、「OK」を押してください。

3.9.3 セキュリティの設定を初期化します。



1 セキュリティ タブを選択

2 インターネット を選択

3 既定のレベル ボタンを押す

「このゾーンのセキュリティレベル」が既定のレベルに変更されます。

「既定のレベル」ボタンが押せない場合は、既に既定のレベルが設定されていますので、次の操作へお進みください。 >>>> P.別冊 4-15 参照

4 OK ボタンを押す

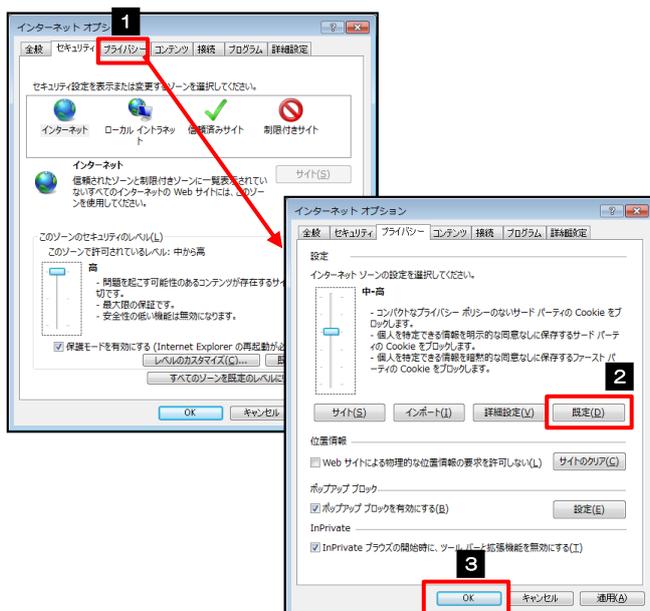
「インターネット オプション」が閉じます。ブラウザを再起動し、事象が解決したかご確認ください。

事象が解決しない場合は、次の操作へお進みください。 >>>> P.別冊 4-15 参照



▶ 「信頼済みサイト」の設定が行われている場合は、「信頼済みサイト」を選択して同じ操作を行ってください。

3.9.4 プライバシー設定を初期化します。



1 プライバシー タブを選択

2 既定 ボタンを押す

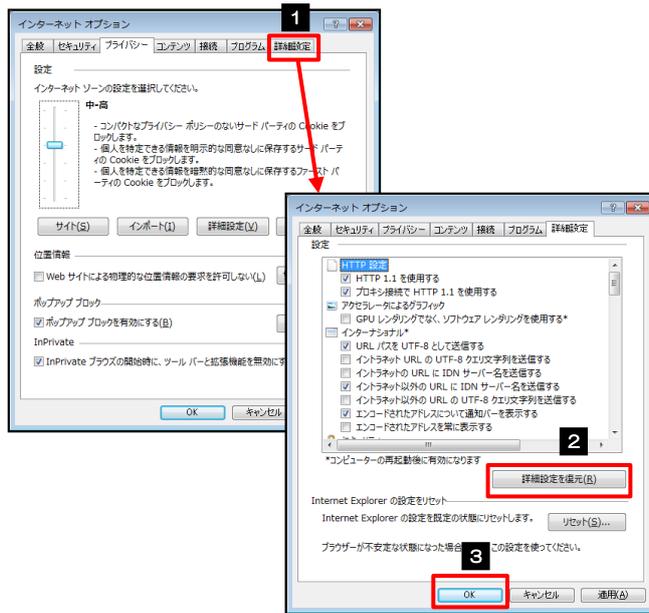
「インターネットゾーン」が既定に変更されます。「既定」ボタンが押せない場合は、既に既定で設定されていますので、次の操作へお進みください。 >>>> P. 別冊 4-16 参照

3 OK ボタンを押す

「インターネット オプション」が閉じます。ブラウザを再起動し、事象が解決したかご確認ください。

事象が解決しない場合は、次の操作へお進みください。 >>>> P. 別冊 4-16 参照

3.9.5 詳細設定を初期化します。



1 詳細設定 タブを選択

2 詳細設定を復元 ボタンを押す

初期設定の状態に戻ります。

3 OK ボタンを押す

「インターネット オプション」が閉じます。
端末を再起動し、事象が解決したかどうかをご確認ください。

メモ

➤ IE7をご利用の場合、「詳細設定を元に戻す」ボタンを押してください。